

# 留寿都高校だより

令和6年3月号

(令和6年3月21日発行)

TEL (0136) 46-3376

FAX (0136) 46-3386

令和5年度の終わりにあたって

北海道留寿都高等学校長 川 嶋 修 一

例年よりは少し寒い日となりましたが、春の訪れを感じる中、3月1日に第70回卒業証書授与式を挙行し、4年生6名、3年生8名、合計14名の生徒が本校を巣立っていきました。新型コロナウイルスの影響を受け普段どおりの生活が奪われ、友人との会話も許されず我慢の日々が続いた世代でした。しかし、その中からも得たことも多かったかと思えます。何気ない日々が実はとても愛おしい日々だったこと、パンデミックが起きたときに人類は英知を振り絞り解決への道しるべをつける力を持っていること、そして、いつしか元通りの、いや、それ以上の今日を迎えることができること。それを体験できたことはこれからの長い人生において大きな糧になると思えます。

さて、皆さんにとってどんな令和5年度だったでしょうか。いずれの一年も一生涯の一部です。その日その日の積み重ねが一生となっていくことを常に心に留めて令和6年度も熱い日々を重ねてください。皆さんの未来には期待しかありません。

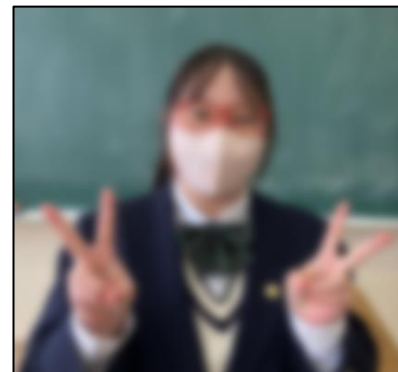
最後に、保護者の皆様方をはじめ本校教育活動にご指導ご協力を賜りました留寿都村、関係各位、地域の方々に感謝申し上げます。次年度も引き続き、変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 1年のふり返りと来年度の抱負

「3年間と4年生に向けて」

3年 楓花さん

3年間の振り返りとして、長いようで短く濃い3年間でした。農作業や専攻班活動、福祉の勉強、実習など初めてのことが多かったですが、たくさんのことを学ぶことができました。また、宿泊研修や見学旅行、学校祭ではクラスみんなで楽しみながら協力し合って、楽しい思い出を作ることができました。4年生に進級してからは、自分にできることを精一杯行い、良い介護福祉士になれるように勉強をしていきたいです。また、4年生が2人しかいないため、不安な思いがたくさんありますが、2人で協力し合いながら充実した良い1年間にしていきたいです。コミュニケーションや観察を怠らない介護福祉士になれるように、実習や国家試験に向けた日々の勉強、模試などを頑張ります。



「来年度に向けて」

2年 愛実さん

今年度は見学旅行だけでなく、学校祭や技術競技大会などさまざまな学校行事に前向きに取り組むことができました。見学旅行や学校祭では、クラスの人や同じ委員会の人と協力することの大切さや上手くいった時の達成感を味わうことができました。技術競技大会では、全道大会に出場することができ、勉強の成果を発揮することができたのでとても嬉しかったです。来年度から内容が変わってしまうので大変ですが、勉強に一生懸命に取り組み、今年度叶えることの出来なかった全国大会に出場したいです。来年度は卒業前最後の一年になるので、限られた時間を有効に使いテスト勉強や進路など自分がすべきことに中心的に取り組み、優先順位を考えて行動していきたいです。クラスの人々とたくさんの思い出を作り、後悔のない最高の一年にしていきたいです。



「1年をふりかえって」

1年 蘭さん

留寿都高校に入学してから、新しい経験を得ることができたり、大きな壁に直面したりしました。最初のころ楽しいと思っていた福祉の授業では、段々とレベルがあがり、テストの点数が下がってしまって心が折れそうなこともありましたが、それをきっかけにもっと頑張ろうと思うことができ、次のテストでは点数を上げることに成功しました。農業の授業では、野菜を育てるなど、今まで体験したことのないことがたくさんできて、とても満足しています。土や植物と触れ合う大切さを学べた1年間でした。



## 第70回卒業証書授与式





## 生徒会農業クラブ「リーダー研修会」

3月11日（月）、18日（月）の2日間で新生農会によるリーダー研修会が開催されました。初日には校長先生より生徒会や農業クラブの活動・行事についての講話をいただき、新たな年度の活動に向け、意識を高めることができました。

## 悪質商法対策ゲーム

3月12日（火）に、1年生家庭基礎の授業で「悪質商法対策ゲーム」を実施しました。友人たちと協力しながら、クイズやすごくを通して悪質商法の対策方法を学びました。



## スポーツ賞受賞

3月18日（月）留寿都村スポーツ協会主催  
令和5年度スポーツ賞をバドミントン部 遠藤萌愛さん（3年）が受賞しました。

## 離任者からの挨拶

### 増井 教諭

教員生活20年の1/3を留寿都高校で過ごし、理科・福祉・農業（情報）科目授業担任、生徒募集担当、教務部長、国際交流部顧問として新しい経験をさせていただきました。プライベートでは子育ても、のびのびとさせていただき、充実した生活を送ることができました。来年度からは、「オンライン授業を軸としたへき地での英語教育」に取り組みます。7年間お世話になりました。

### 大内 教諭

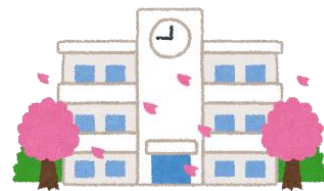
この6年間は、何事にも一生懸命な生徒たち、温かく協力的な保護者の皆様や地域の皆様に支えられていました。介護実習では多くの近隣施設に生徒の学びの場を提供していただき、福祉科教員として大変恵まれた環境であると感じておりました。高校で収穫した美味しい野菜を食し、綺麗な花や羊蹄山を眺めながら生徒たちと過ごした時間は多くの発見と学びの連続でした。充実した日々を過ごすことができ、大切な思い出が沢山できました。本当にお世話になりました。これからも留寿都村の発展と留寿都高校生や卒業生の皆様の活躍を願っています。

### 小出 教諭

4年前、憧れだった高校の教員になれた喜びと決意を胸に、留寿都高校に赴任しました。保健、体育の授業やHR担任としての関わりなど、様々な場面で生徒の皆さんが一生懸命取り組み、挑戦する姿を見ることができ、本当に嬉しかったです。

初めての連続で戸惑うことも多くありましたが、周りの先生方や保護者の皆さま、一番は生徒の皆さんの優しさや笑顔のおかげで頑張ることができました。また、地域の方々とはスキー授業や救命講習などでお世話になり、色々なお話をさせていただきました。

私は3月で北海道を離れ、4月から地元静岡県の公立高校で勤務します。遠く離れた場所に行きますが、留寿都高校の皆さんの益々のご活躍を願っています。私も留寿都高校での4年間を忘れずに、活躍が北海道に届くくらい一生懸命頑張ります。本当にお世話になりました。ありがとうございました。



### 早川 教諭

留寿都高校に赴任して5年が経ちました。留寿都に引っ越してきた際には、なにもかも分からないことだらけの私でしたが、生徒の皆さんや先生方、地域の皆様方の温かいご支援により、沢山学び、様々なことを経験させていただきながら、頑張ることができました。本当に有難うございました。4年間担任を務めるといふ幸運に恵まれ、責任の重さと同時に教育のやりがいを感じながら、生徒と近い距離で関わり、貴重な経験をさせていただいたことに大変感謝しています。なかでも、専門ではない「農業」と「福祉」について、生徒とともに学び、生命と心について、多くの大切なことを教えていただきました。今後の教員生活においても、忘れてはならない得難い体験であったと感じています。

このたび、伊達開来高校へ異動になりますが、留寿都高校での素敵な出会いと経験を心の支えにして、目の前の生徒のためにより一層教育活動に努めて参ります。

5年間大変お世話になりました。今後も留寿都村の発展と留寿都高校生の活躍を楽しみにしています。

## 4月の行事予定

7日（日）	開寮
8日（月）	着任式・前期始業式、服装頭髪検査 大掃除、式場設営、午前授業
9日（火）	入学式、入寮式、 PTA・定振会総会、午前授業
10日（水）	新入生オリエンテーション・ 農業クラブ三大行事説明会
11日（木）	委員会（農業クラブ） 身体測定、証明写真撮影
12日（金）	全校集会（電子機器関連）
19日（金）	尿検査提出
22日（月）	開校記念日（休日）、開寮
23日（火）	1年コース説明会
24日（水）	2～4年内科検診
26日（金）	生徒会農業クラブ総会
27日（土）	授業参観（3時間授業）

### 我孫子 教諭

ちょうど1年前に学校だよりで挨拶したばかりですが、もうこの地を離れることになりました。何から何まで初めての経験で、わからないこともたくさんありましたが、温かく受け入れてくださった先生方、生徒の皆さんのおかげで濃い1年間を送ることができました。教員人生の大事な1年目がこの留寿都高校でよかったと心から思います。1年間お世話になりました。ありがとうございました。

### 久保田 教諭

母校でもある留寿都高校で5年間介護技術講師として務めさせて頂きました。

介護士として「福祉の面白さ」を、卒業生として「実習で役に立つコミュニケーションや介助方法」を伝えたいと思い、介護の基礎だけでなく欲張りに介助の応用も授業の中にギュッと詰め込ませてもらっていました。

明るく元気な生徒の皆さん、サポートして下さった教職員の皆さんのおかげで、私自身が福祉の面白さを再確認し、成長することができました。本当にありがとうございます。

4月からは江別市で生活相談員兼介護士として、留寿都高校で皆さんと過ごした日々を胸に、新しい一歩を踏み出したいと思っています。5年間、本当にありがとうございました。

## 事務より

毎月末日が諸納金等の口座引き落とし日です。余裕を持って5日前までには郵便局指定口座の残金等を確認し、入金していただきますようお願いいたします。

不明な点は事務部までご連絡ください。  
（電話 0136-46-3376）

